

古典文法・助動詞①「き・けり」【解答】

1 下りし

(口語訳) 下った

(文法的説明) 過去の助動詞「き」の連体形
無かりき

(訳) いなかった

(説) 過去の助動詞「き」の終止形

2 (訳) 思っただけでも

(説) 過去の助動詞「き」の已然形

3 (訳) もし無かったならば

(説) 過去の助動詞「き」の未然形

4 (訳) 言っただけでも

(説) 過去の助動詞「けり」の已然形

5 (訳) お思いになった

(説) 過去の助動詞「けり」の終止形

6 (訳) いた

(説) 過去の助動詞「けり」の終止形

7 (訳) 寂しさがつのるなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の連体形

和歌の「けり」で詠嘆。また係助詞「ぞ」の
係り結びで連体形

8 (訳) 顔色に出てしまったなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形

和歌で詠嘆

9 (訳) 数え切れないなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形

和歌で詠嘆

10 (訳) 国司殿は生きていらっしゃったこと
だよ

だよ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形

会話で詠嘆になる例

11 (訳) このカゴは軽いなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の已然形。

会話で詠嘆。また係助詞「こそ」の係り結び

で已然形

12 (訳) つまらないなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形
会話で詠嘆

13 (訳) 愚か者であるなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形
「なりけり」で詠嘆になる例

14 (訳) 愚か者もいるのだなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形
「なりけり」で詠嘆

15 (訳) 今夜は十五夜であったなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形
「なりけり」で詠嘆

16 (訳) だましたのだなあ

(説) 詠嘆の助動詞「けり」の終止形
「なりけり」で詠嘆

【練習2】

1 ける

2 ける

3 しか

4 し

5 けれ

6 し

7 しか